



2021年6月30日

各 位

会 社 名 株式会社バイク王 & カンパニー
 代 表 者 名 代表取締役社長執行役員 石川 秋彦
 (コード番号 3377 東証二部)
 問 合 せ 先 取締役執行役員 小宮 謙一
 (TEL. 03-6803-8855)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年3月30日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年11月期 第2四半期累計期間 業績予想数値の修正

(2020年12月1日～2021年5月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前回発表予想 (A) (2021年3月30日)	百万円 12,000	百万円 600	百万円 700	百万円 460	円 銭 32.94
今回修正予想 (B)	12,869	853	939	621	44.51
増 減 額 (B-A)	869	253	239	161	
増 減 率 (%)	7.2	42.2	34.2	35.1	
(ご参考) 前期実績 (2020年11月期 第2四半期)	10,580	150	206	115	8.30

2. 2021年11月期 通期 業績予想数値の修正

(2020年12月1日～2021年11月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A) (2021年3月30日)	百万円 23,500	百万円 1,000	百万円 1,160	百万円 770	円 銭 55.14
今回修正予想 (B)	24,700	1,490	1,650	1,090	78.05
増 減 額 (B-A)	1,200	490	490	320	
増 減 率 (%)	5.1	49.0	42.2	41.6	
(ご参考) 前期実績 (2020年11月期)	22,349	707	859	594	42.55

修正の理由

当社は、従来から進めてきた複合店（買取およびリテールを展開する店舗）における仕入力および販売力の強化をさらに推進し、より一層お客様満足度を高めるとともに、経営基盤の強化に努めることで各展開施策が予想を上回る成果を上げることが出来ました。

また、当社が属するバイク業界におきましては、昨年より二輪免許取得者数が増加に転じる等の環境変化が起きており、新車、中古車の需要は高まってきております。この背景には、近年のアウトドアブームに加えて、コロナ禍による人々の行動の変化を映したバイク志向の高まりがあるものとみられています。

これらにより、第1四半期（12月－2月）は、バイクの仕入および販売が好調に推移したため、課題であった赤字体質解消を達成いたしました。

第2四半期（3月－5月）においても、バイクの仕入は、高市場価値車輛の確保を継続しているため、引き続き堅調に業績が推移する見込みとなりました。

バイク販売のリテールにおいては、マーチャンダイジング施策として商品ラインアップの適正化、店舗の新規出店（2店舗）、移転・増床（3店舗）、接客力向上、売り場改善による既存店の販売力強化および通信販売の強化を推進いたしました。また、第1四半期にオンシーズン（3月－8月）に向けて優良な在庫を確保する取り組みが奏功し、堅調なリテール市場の需要にも支えられ、業績は好調に推移する見込みとなりました。ホールセールにおいても同様に、高市場価値車輛の確保を行ったことで、業績は好調に推移する見込みとなりました。

この結果、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益は過去最高を更新する見込みとなり、前回予想を大幅に上回る見込みとなりましたので、第2四半期累計期間の業績予想を修正いたします。

通期業績予想につきましても、第2四半期累計期間までの見込みに加えて、業績動向や今後の見通しを踏まえて、前回予想を修正いたします。

(注) 上記の予想数値は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上